

## 令和5年度における重点的な取組課題について

### 1 部活動の地域移行について

国では、公立中学校の教員が担っている部活動について、少子化における部活動のあり方の見直しや、教員の働き方改革の施策の一つとして、部活動を地域団体や民間事業者に委ねる改革を進めている。

令和5年度から7年度までを改革集中期間とし、段階的な部活動の地域移行を目指している。

【目標1】志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ教育の充実

施策の方向性3 健やかな心と体の育成

施策の方向性5 教育の質を高める体制の充実

### 2 ICTを活用した教育の推進について

国が進めるGIGAスクール構想における教育のデジタル化を踏まえ、本市の小・中学校では、令和3年度に児童生徒1人1台行き渡るようタブレット端末を導入した。

今後は、タブレット端末等の学習ツールをより効果的に用いた学習を進めるため、ICT環境の整備等を含め、引き続きICT教育を充実させていく。

【目標1】志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ教育の充実

施策の方向性2 確かな学力の育成

施策の方向性4 今日的な課題に対応した教育の充実

施策の方向性5 教育の質を高める体制の充実

【目標3】将来にわたり安全安心で快適な教育環境の整備

施策の方向性2 良好な教育環境の整備